

国際女性デーにあわせ、本庁舎ライトアップと すくらむ21 関連事業を実施します！

3月8日は「国際女性デー」です。川崎市では、この国際女性デーに合わせて、市役所本庁舎をミモザイエローにライトアップを行います。

「国際女性デー」は、女性たちが、平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティにおける地位向上などによって、どこまでその可能性を広げてきたかを確認すると同時に、今後のさらなる前進に向けて話し合う機会として設けた記念日です。国際婦人年である1975年3月8日に国連で提唱され、今では世界各国において記念行事が行われています。

また、川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）においても関連イベントを実施いたしますので、お知らせいたします。

1 ライトアップの内容

概要：海外では「ミモザの日」とも呼ばれ、日頃の感謝の気持ちを込めて、母親や妻、同僚といった大切な女性に愛や幸福の象徴でもある黄色いミモザの花を贈る習慣があります。

川崎市においても、ジェンダー平等について考える貴重な機会となり、すべての人の男女共同参画に対する理解が深まり、性別にかかわらず、個性や能力を十分に発揮することができる社会を目指して、本庁舎をミモザイエローにライトアップを行います。

実施場所：川崎市役所本庁舎（川崎市川崎区宮本町1番地）

実施日時：令和6年3月6日（水）～8日（金）
各日18時～22時



↑「ミモザイエロー」ライトアップ点灯イメージ

2 川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）における関連事業

川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）では、「第20回すくらむ21まつり 6月23日（日）」でお披露目するメッセージバナー作品づくりに参加してくれるメンバーを募集します。参加メンバーが作成するカラフルな文字を繋ぎ合わせて、「川崎市制100周年を機にジェンダー平等をめざすメッセージ」を完成させます。

参加メンバーの募集は、3月8日（国際女性デー）～3月31日に行います。年齢も性別も関係なく参加したい方はどなたでも参加できます。



↑「メッセージバナー作品」イメージ



詳しくは、川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）webページを御覧ください。

<https://www.scrum21.or.jp/>



<問合せ先>

(1) 市役所本庁舎ライトアップについて

川崎市市民文化局人権・男女共同参画室 荻田

電話 044-200-2269

(2) 川崎市男女共同参画センター関連イベントについて

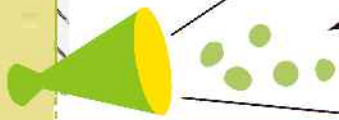
川崎市男女共同参画センター 納米(のうまい)・脇本・伊藤

電話 044-813-0808

NEWS

第20回すくらむ21まつり(6/23(日))でお披露目する

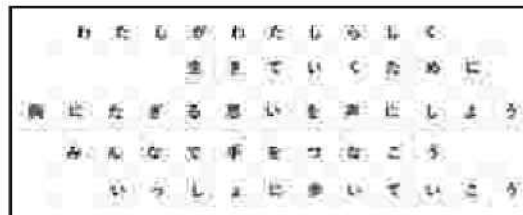
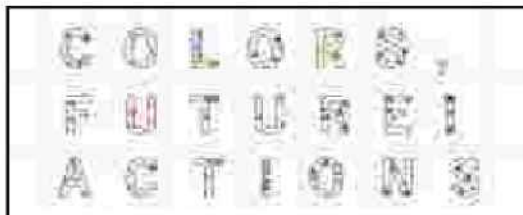
メッセージバナー作りの メンバーを募集



こんな企画

第20回目のおまつりの記念に主催企画としてたくさんの人といっしょに「すくらむ21オリジナルのメッセージを縫い込んだメッセージバナー作品」の制作を行います。わたしたちらしさが込められた1文字1文字を繋ぎ合わせて、川崎市制100周年を期にジェンダー平等をめざすメッセージを完成させます。(イメージ図↓)

作品イメージ



参加者のエントリー

期間

参加してくれるメンバーの募集期間

3/8(国際女性デー※)～3/31まで。



国際女性デーとは

女性の地位向上をめざして設けられた1975年の国際婦人年に国連が提唱してから3/8は、女性の権利と世界平和をめざす「国際女性デー」として知られ、世界各国で記念行事やイベントやデモなどが行われています。

年齢も性別の関係なく参加したい方はどなたでも参加できます。詳しくは裏面内容とすくらむ21ホームページの情報をご確認ください。

お電話での申込みの場合は

TEL: 044-813-0808 (時間 9:00-18:00) まで。

スマートフォンで右のコードを読み取るとすくらむ21のホームページにアクセスできます。



すくらむ21

検索



主催：川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)

共催：政治的な委員会 (フェミニスト手芸グループ山姥)



参加方法

バナー制作期間・作品募集期間

4/5～6/7



【応募方法】

すくらむ21 ホームページにある「すくらむ21 まつりでお披露目するメッセージバナー作品づくり」の募集ページ専用フォーム、もしくはお電話（TEL：044-813-0808）にてお申込ください。応募いただいた方には、締め切り後、主催者より担当いただく文字や素材、サイズ等の作成方法の詳細を別途、お知らせいたします。グループ、団体での参加申込も可能です。

【作成方法】

- ・15cm×15cmの正方形に、あなたらしさを込めたデザインで。
- ・カラフルな文字が集まって、一つのメッセージに。
- ・完成した作品は、すくらむ21まつり（6/23日）のステージでお披露目します。
- ・必要な材料・道具は参加される方それぞれでご用意ください。
- ・素材はお好きなものをお使いいただけますが、縫い合わせることができるものをお願いします。不明な場合はお問合せください。（OKな素材例：毛糸、キルティング、フェルト、綿の布など／NGな素材例：木片、紙、金属、革）



【作品づくりの場所と提出方法】

作品作りの方法は2種類。

- パターン① すくらむ21 手芸クラブにお越しいただき、その時間に制作する
- パターン② 自宅等で制作してすくらむ21に持参もしくは郵送する方法
（②の場合には、作品締切が6/7（必着）となります。）

関連企画とイベント

4/5(金)～6/7の期間に10回予定。

いずれも13:00～17:00

すくらむ21 手芸クラブ

open!

メッセージバナーの作品づくりができる場所として、すくらむ21にて「手芸クラブ」をはじめます。詳しくはすくらむ21 ホームページでご確認ください。

5/11(土)13:30～15:00

メッセージバナーの作品づくりについて、政治的な手芸部のみなさんから制作にまつわるお話をいただきます。お茶をのみながら、楽しく手芸作品のイメージを共有しましょう。

せいじてきなしゅげいぶ

政治的な手芸部とは…

生活から政治を脱色することはできず、それは手芸も例外ではありません。むしろ、干針など積極的に政治に利用されてきた歴史もあります。「政治的な手芸部」は無害で力がなく、個人的な趣味と思われがちな手芸の手段を用いて、政治的な主張をするバナーを制作するプロジェクトです。フェミニスト手芸グループ山姥（かんな、マルリナ）が主宰し、macca、ちひろを加えた4名の実行委員会で運営しています。2020年から毎年、3/8の国際女性デーに行われるデモ行進（ウイメンズマーチ）に向けて、制作を行っており、今年で5年目になります。郵送で、全国あるいは世界からの参加者を受け付けており、2020年は27名、2021年は67名、2022年は103名、そして昨年2023年は108名が参加しました。ぜひひとつひとつのパーツに込められた怒りや願い、思いを身近で見、触って、感じ取ってもらえるとうれしいです。

撮影：macca